

＝佐賀大学＝「産学官国際交流セミナー」を開催

8月8日、佐賀大学において「産学官国際交流セミナー」が開催され、県内企業や留学生など約70人が参加した。

今回は、第1部として、文部科学省官民協働海外留学支援制度トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム地域人材コースの「世界とともに発展するSAGANグローバル人材育成事業」で海外留学と県内企業でのインターンシップを体験する本学学生の壮行会をさが地方創生人材育成・活用推進協議会（事務局：佐賀大学）の主催で実施した。壮行会では、会長の宮崎耕治佐賀大学学長、文部科学省の関靖直総括審議官及び佐賀県地域交流部の松隈克彦国際課長の挨拶の後、支援企業による海外留学生への激励があり、派遣留学生4人による決意表明があった。

引き続き行われた第2部のセミナーは、佐賀県内の企業と留学生等の中で、佐賀地域の国際化の方向性及び日本企業への就職について理解を深めることを目的として平成23年度から毎年開催されており、佐賀県内の高等教育機関、国の機関、地方公共団体、経済団体及び国際交流関係団体等から構成される佐賀地域留学生等交流推進協議会（事務局：佐賀大学）の主催で、海外進出・販路拡大を目指す企業、留学生のスキルに期待する企業、日本企業へ就職を希望する留学生及び日本人学生を対象として開催された。セミナーでは、トビタテ！留学JAPANの支援企業を含む県内4社からの企業紹介及び日本企業に就職した中国出身の卒業生から後輩へのアドバイスとなる就職体験の報告があり、最後に参加者による交流会が行われた。参加した留学生は企業の説明を真剣な表情で聞き入っており、有意義なセミナーとなった。



挨拶をする宮崎学長



挨拶をする関総括審議官



決意表明をするトビタテ！学生



先輩留学生の就職体験報告